

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学長	カジヤマ 千ト 梶山 千里 <平成23年4月>		博士 (工学)		公立大学法人福岡女子大学 理事長・学長 (平成23年4月)

教 員 の 氏 名 等													
(人文社会科学研究科言語文化専攻(D))													
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位	担 当 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当 たり平均日数
1	専	教授	マイ アキラ 今井 明 <平成29年4月>		修士 (文学) ※		言語文化総合演習A 言語文化総合演習B 言語文化総合演習C 言語文化特殊研究I A 言語文化特殊研究I B 言語文化特殊研究II A 言語文化特殊研究II B 言語文化特殊研究III A 言語文化特殊研究III B	1・2・3後 1・2・3前 1・2・3前 1前 1後 2前 2後 3前 3後	1 1 1 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	福岡女子大学大学院 人文社会科学研究科 言語文化専攻(M) 教授 (平成27年4月)	5日	
2	専	教授	ツキノ フミコ 月野 文子 <平成29年4月>		修士 (文学) ※		言語文化総合演習A 言語文化総合演習B 言語文化総合演習C 言語文化特殊研究I A 言語文化特殊研究I B 言語文化特殊研究II A 言語文化特殊研究II B 言語文化特殊研究III A 言語文化特殊研究III B	1・2・3後 1・2・3前 1・2・3前 1前 1後 2前 2後 3前 3後	1 1 1 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	福岡女子大学大学院 人文社会科学研究科 言語文化専攻(M) 教授 (平成27年4月)	5日	
3	専	教授	トクガキ キミコ 徳永 紀美子 <平成29年4月>		修士 (文学)		言語文化総合演習A 言語文化総合演習B 言語文化総合演習C 言語文化特殊研究I A 言語文化特殊研究I B 言語文化特殊研究II A 言語文化特殊研究II B 言語文化特殊研究III A 言語文化特殊研究III B	1・2・3後 1・2・3前 1・2・3前 1前 1後 2前 2後 3前 3後	1 1 1 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	福岡女子大学大学院 人文社会科学研究科 言語文化専攻(M) 教授 (平成27年4月)	5日	
4	専	教授	ウォレン、ニコラス ウィリアム Warren, Nicholas William <平成29年4月>		M. A. in English Languag e and Literat ure (英国)		言語文化総合演習A 言語文化総合演習B 言語文化総合演習C 言語文化特殊研究I A 言語文化特殊研究I B 言語文化特殊研究II A 言語文化特殊研究II B 言語文化特殊研究III A 言語文化特殊研究III B	1・2・3後 1・2・3前 1・2・3前 1前 1後 2前 2後 3前 3後	1 1 1 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	福岡女子大学大学院 人文社会科学研究科 言語文化専攻(M) 教授 (平成27年4月)	5日	
5	専	教授	カガキ シンゴ 長岡 真吾 <平成29年4月>		修士 (文学) ※		言語文化総合演習A 言語文化総合演習B 言語文化総合演習C 言語文化特殊研究I A 言語文化特殊研究I B 言語文化特殊研究II A 言語文化特殊研究II B 言語文化特殊研究III A 言語文化特殊研究III B	1・2・3後 1・2・3前 1・2・3前 1前 1後 2前 2後 3前 3後	1 1 1 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	島根大学大学院 人文社会科学研究科 言語・社会文化専攻(M) 教授 (平成20年4月)	5日	
6	専	教授	サカモト コウイチ 坂本 浩一 <平成29年4月>		文学 修士 ※		言語文化総合演習A 言語文化総合演習B 言語文化総合演習C 言語文化特殊研究I A 言語文化特殊研究I B 言語文化特殊研究II A 言語文化特殊研究II B 言語文化特殊研究III A 言語文化特殊研究III B	1・2・3後 1・2・3前 1・2・3前 1前 1後 2前 2後 3前 3後	1 1 1 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	福岡女子大学大学院 人文社会科学研究科 言語文化専攻(M) 准教授 (平成27年4月)	5日	
7	専	教授	オオノ ジュンコ 大久保 順子 <平成29年4月>		文学 修士 ※		言語文化総合演習A 言語文化総合演習B 言語文化総合演習C 言語文化特殊研究I A 言語文化特殊研究I B 言語文化特殊研究II A 言語文化特殊研究II B 言語文化特殊研究III A 言語文化特殊研究III B	1・2・3後 1・2・3前 1・2・3前 1前 1後 2前 2後 3前 3後	1 1 1 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	福岡女子大学大学院 人文社会科学研究科 言語文化専攻(M) 准教授 (平成27年4月)	5日	
8	専	教授	ミヤガハ シズコ 宮川 美佐子 <平成29年4月>		博士 (文学)		言語文化総合演習A 言語文化総合演習B 言語文化総合演習C 言語文化特殊研究I A 言語文化特殊研究I B 言語文化特殊研究II A 言語文化特殊研究II B 言語文化特殊研究III A 言語文化特殊研究III B	1・2・3後 1・2・3前 1・2・3前 1前 1後 2前 2後 3前 3後	1 1 1 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	福岡女子大学大学院 人文社会科学研究科 言語文化専攻(M) 准教授 (平成27年4月)	5日	

教 員 の 氏 名 等													
(人文社会科学研究科言語文化専攻(D))													
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当 たり平均日数
9	専	准教授	ムラサ ショウコ 村長 祥子 <平成29年4月>		修士 (文学) ※		言語文化総合演習A 言語文化総合演習B 言語文化総合演習C	1・2・3後 1・2・3前 1・2・3前		1 1 1	1 1 1	福岡女子大学大学院 人文社会科学研究科 言語文化専攻(M) 准教授 (平成27年4月)	5日
10	兼任	講師	カノウ シゲノリ 工藤 重矩 <平成29年4月>		博士 (文学)		言語文化特別講義A	1・2・3前		2	1	福岡女子大学 文学部 客員教授 (平成22年4月)	
11	兼任	講師	オオタ カズアキ 太田 一昭 <平成29年4月>		博士 (文学)		言語文化特別講義B	1・2・3前		2	1	九州大学大学院 言語文化研究院 教授 (平成12年4月)	
12	兼任	講師	ムカイ ツヨシ 向井 剛 <平成29年4月>		教育学 修士		言語文化特別講義D	1・2・3前		2	1	福岡女子大学大学院 人文社会科学研究科 言語文化専攻(M) 教授 (平成27年4月)	
13	兼任	講師	カシマ ミエ 辛島 美絵 <平成29年4月>		博士 (文学)		言語文化特別講義C	1・2・3前		2	1	九州産業大学 国際文化学部 教授 (平成20年4月)	

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	修 士	人	人	人	3人	人	4人	人	7人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	修 士	人	人	人	4人	人	4人	人	8人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。